



第81号

2014年(平成26年)7月29日(火)
 発行：鎌ケ谷市国際交流協会
 〒273-0101 鎌ケ谷市富岡1-1-3
 きらり鎌ケ谷市民会館3階
 多文化共生推進センター内
 TEL：047-442-1860 月・水・土9:00～16:00

鎌ケ谷市国際交流協会 ニュースダイジェスト

外国人居住者の防災訓練 9月28日(日) AM 10:00～12:00

KIFA通訳ボランティアがサポート・交流カフェ 市役所駐車場で防災訓練(消防訓練)が行われます。KIFAは会場内に通訳ブースを開設して、英語、中国語、ハングル、ベトナム語の通訳ボランティアが、外国人参加者の防災体験をサポートします。会員の皆さんは、お知り合いの外国人に教えてあげてください。

2014年度総会開く ---- 新会長に信夫稔さん

鎌ケ谷市国際交流協会(KIFA)の2014年度総会が5月18日(日)、鎌ケ谷市総合福祉保健センター大会議室で開催されました。

総会は飯田文夫氏(会員)の司会により、後関俊一理事を議長に選出し、2013年度「事業報告」「収入支出決算」「監査報告」等の一括審議がなされ拍手で承認されました。続いて2014年度の「事業計画(案)」とそれに伴う「収入支出予算(案)」について説明が行われ質疑応答のあと、いずれも提案通り承認されました。

来賓として清水聖士市長、芝田裕美市議会議員が出席され、以下のような祝辞をいただきました(要旨)。

清水聖士市長祝辞「各自治体で草の根的国際交流の機会を作っていくことが、世界の平和につながっていくのだらうと思います。そういった意味でも、KIFAは大変意義のある活動だと思っています。」

芝田裕美・市議会議員「市内在住の外国人市民にとっても、地域の一員として文化の違いを理解、認め合いながら生活していくためには、KIFAの活動が不可欠です。今後の活動に期待しています。」

本年度は規約により役員改選の年に当たり、議案審議終了後に開かれた臨時理事会において、新会長に信夫稔さん(個人会員、交流部会長を兼務) 副会長に藤井明恵さん(個人会員) 会計に藤本克代さん(個人会員、広



右から信夫会長、藤井副会長、藤本会計、吉川研修部会長、平田青少年委員会委員長

信夫新会長あいさつ「発展的な事業の展開を」

鎌ケ谷市には1000人を超す外国人が暮らしています。KIFAとしては在住外国人はもちろん、一時的来訪外国人への相談窓口として、ワンストップサービス機能をより一層強化していく必要があります。会員の皆様をはじめ、行政からのご指導とご支援、およびボランティアスタッフのご協力は欠かす事が出来ません。皆さんとの触れ合いとサポートを通して、より発展的な事業の展開を図って行きたいと考えております。会員、ボランティアの皆さんのご協力をお願いします。

報委員会委員長を兼務) 研修部会長に吉川秀子さん(個人会員) 青少年委員会委員長に平田真裕美さん(個人会員)が選出され、総会にて承認されました。

会員の皆さんへお知らせ

(広報委員会)

KIFAは今年度から、補助金対象事業、補助金使途枠ともに大幅に整理の対象になり、補助金が3分の1規模となり厳しい運営になりました。市庁舎3階にありました事務局も立ち退き、事務方業務は「きらり市民文化会館」内に4月から開設されている「多文化共生推進センター」で週3日間(月、水、土の9時～12時、1時～4時)に限られています。電話、FAX等にも制約があり会員の皆さまには大変ご不便をお掛けすることになっていきます。何卒ご理解のうえご協力ください。

印刷、通信事務等の予算も厳しく、今後、お知らせ等の郵便物は可能な範囲でメール添付、ホームページでの周知に移行していきたいと考えております。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【広報誌「KIFAPLaza」のメール受信のお願い】

「KIFA Plaza」は次号から希望者にメール添付(PDF)形式で配信します。ご希望の方はメールアドレスを登録し

て下さい。登録は event@kifa.gr.jp宛にて件名「メール希望」と書きメッセージには氏名、会員番号(不明の場合はなくても結構です)を書いてお申込み下さい。登録者には適時スポットでイベントなどのご案内も致します。

ご登録いただいたアドレスは「KIFA Plaza」及び「KIFAからのお知らせ配信」以外には使用しません。申込者以外の方には、これまで通り、印刷物でお送りします。

【団体・法人会員の皆さん、KIFAホームページにバナー掲載のお願い】

KIFAホームページはアクセスも6万に近付いています。この際、団体・法人会員の皆さんに限り、今年度は無料でホームページにバナー掲載(広告欄)を承ります。サイズは市のHPと同じにします。団体・法人会員でご希望される方は、ご連絡ください。event@kifa.gr.jp

バナーデザインなどについては、HP担当者からご連絡いたします。よろしくご検討ください。

2014年度 語学研修講座 合同開講式開く 4講座に91人が受講

2014年度の語学研修講座の合同開講式が5月18日(日)、鎌ヶ谷市総合福祉保健センター大会議室で開かれました。今年度の講座は英語、中国語各1クラス、韓国語(入門、初級)2クラスの4講座です。開講式、閉講式を含め年30回開かれます。



英語・デレック・スミス先生



中国語・フー デインイー先生



ハングル・キム スヨン先生

講師の3人は英語がデレック・スミス先生、中国語は胡丁毅(フー・デインイー)先生、ハングルは入門、初級クラスとも金秀妍(キム・スヨン)先生が前年に引き続き担当されます。

信夫稔会長がK I F Aへの協力の感謝を述べ、吉川秀子研修部会長から講座参加者への歓迎のあいさつと講師紹介があり、3人の講師からは共に学ぶことへの喜び

を受講生らに語りかけ、微笑ましい光景となりました。

休憩のあと、講座ごとにホワイトボードを前に椅子を並べて、第一回目の授業となるオリエンテーションになりました。

テキストを手にして少し緊張気味の新規参加者、クラスメイトと再会で興奮気味のリピーターを含め3講座の受講生は91人です。皆さん頑張りましょう。

2014年度・スマイリーキッズ(子ども英会話)スタート

K I F Aでは子どもたちに、生きた英語と外国人とコミュニケーションの大切さ、楽しさを感じて欲しいと今年度も「子ども英会話スマイリーキッズ」を5月24日(土)に開講しました。合同レッスンも含め年間30回の教室です。Aクラス・低学年13名、Bクラス・中学年10名、Cクラスは高学年12名です。講師には市内



A L Tのミルズ先生、ブラッキン先生、(左からミルズ先生、ブラッキン先生、ジェイ先生とアシスタントの高校生松田君)

9月からはジェンナ先生も協力してくださり、語学講のジェイ先生がまとめ役として講座を担当しています。

日本語講座・特別授業 夕涼み夏祭りで楽しむ

日本語講座は通常行っているレベル別レッスンではなく、合同で夏祭り特別学習会を7月9日(水)、中央公民館で行いました。台風接近ニュースが流れるなか、8カ国の受講生が参加しました。受講生はボランティアが用意した浴衣を着せてもらい、着付けが済んだ受講生からヨーヨー作りに挑戦しました。なかなかポンプの水を上手く風船に入れら



れずわいわい言いながら、自分で作った満足感を味わいました。ヨーヨー釣りに悪戦苦闘しました(写真)。傍らでは男性陣がけん玉遊びを楽しんでいました。みんなが揃ったところで覚えた日本語で1分間スピーチです。好きなものや挑戦していることなど上手に話しました。

後半は夏祭りに欠かせない盆踊り大会になりました。「炭坑節」と「東京音頭」です。リーダーの踊りを見ながら振りを覚え、終わる頃にはみな立派な踊り手です。

松澤人形店からお借りした兜を被ったり、写真を撮り合ったりして楽しい時間を過ごしました。

K I F Aホームページ

1面でもお知らせしたようにK I F Aでは今後、メール、ホームページを活用した通信連絡、情報の提供にシフトして行きたいと考えています。スマホ、タブレットの活用が増える中で、それらを利用する世代への対応と、従来の活字印刷媒体に頼る世代共に等しく、情報提供は為されなくてはなりません。まず、最新情報はホームページからということでアクセスしてみてください。(<http://www.kifa.gr.jp/>)

<年内の主なイベント予定> 11月16日(日)第2回英会話サロン、11月30日(日)K I F Aパーティ

編集後記

長年行政と手を携えて鎌ヶ谷市の国際交流の中枢を担ってきたK I F Aが創設以来、活動拠点としていた市役所から多文化共生推進センターの共同デスクに移り戸惑っています。事務局の開設日が半減し、会員の皆さまには随分の不自由をおかけする事になっています。

また外国人の方々も登録等で必ず市役所に訪れます。これまでは、必要な通訳にも即対応が出来ましたが、多文化共生推進センターには、なかなか訪問には至らないため、通訳ボランティアの活動が縮小されたようで心が痛みます。

会員の皆様には現状をご理解いただき、新生K I F Aへのますますの応援を宜しくお願い致します。(K . F .)